

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は方法で情報をファイル システム エラーメッセージを受け取る IPIVR サーバの問題を解決する提供したものです。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Unified Contact Center Express (UCCX) に 8.0(1) 基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

Cisco Unified Contact Center Express 8.0(1)によって、IPIVR サーバは予想外シャットダウンの後でファイル システム エラーメッセージを経験します。

CLI への SSH によるログオンが、この出力受け取られた後:

解決策

この問題は Cisco バグ ID [CSCti28336](#) ([登録ユーザのみ](#)) によってファイル システム システム・チェックを実行するために Cisco Unified Communications Manager (CUCM) リカバリ ルートアクセスが UCCX サーバでデフォルトでディセーブルにされると同時に CD が使用される必要があるところで、文書化されています。従って、fsck は実行することができません。次の手順を実行します。

1. CUCM リカバリ ディスクを使用してシステムを起動して下さい。
2. リカバリ CD メニューから、ファイル システム システム・チェックを実行するために「f」を『Option』を選択して下さい。注これは異なるオプションであるかもしれませんが従ってファイル システム システム・チェックを実行するために表示する文字が数が選択されるようにする必要があります。
3. 完了された場合、リカバリ CD をやめるために「q」を『Option』を選択して下さい。
4. プロンプト表示された場合出して下さい、CD をシステムをリブートして下さい。

問題

部分的なメッセージは TTS をロシア スピーチの統合のために使用するとき再生されます。

解決策

この問題の原因は行が非英語文字が含まれている場合間違った Content-Length を送信 する UCCX の VoiceBrowser である場合もあります。バイトの行サイズの代りの文字の VoiceBrowser パス数。これは TTS 遊ぶことに関する問題を引き起こす原因となります。非英語文字のサイズが 2 バイトである場合もあるのでされるメッセージ gets の 50% だけ (英語のための 1 バイトとは違って)。詳細については、Cisco バグ ID [CSCtr28214](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

注また、Cisco バグ ID [CSCtq52199](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

関連情報

- [Cisco Unified Contact Center Express および Cisco Unified IP IVR に関するリリース ノート、リリース 8.0\(2\)](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)